

○ 移行期間中における内容の取扱いはどうなるのか。

- 1 新学習指導要領によることもできるものとする。
- 2 平成23年度の第1学年の地理的分野の指導に当たっては、現行中学校学習指導要領のうち、次の事項を指導するものとする。

- 2 (1) 世界と日本の地域構成
 - (2) ア 身近な地域
 - ウ 世界の国々
 - (3) ア (ア) 自然環境から見た日本の地域的特色
 - (イ) 人口から見た日本の地域的特色
 - (ウ) 資源や産業から見た日本の地域的特色
 - (オ) 地域間の結び付きから見た日本の地域的特色

- 3 平成23年入学者の地理的分野の履修内容については、次の通りである。
平成23年度（第1学年）は現行学習指導要領のゴシック部分を指導し、平成24年度（第2学年）は、新学習指導要領のゴシック部分を指導する。

現行学習指導要領（地理的分野）	新学習指導要領（地理的分野）
(1) 世界と日本の地域構成 ア 世界の地域構成 (ア) 地球上の位置関係と水陸の分布 (イ) 国々の構成と地域区分 イ 日本の地域構成 (ア) 日本の位置と領域 (イ) 都道府県の構成と地域区分	(1) 世界の様々な地域 ア 世界の地域構成 イ 世界各地の人々の生活と環境 ウ 世界の諸地域 (ア) アジア (イ) ヨーロッパ (ウ) アフリカ (エ) 北アメリカ (オ) 南アメリカ (カ) オセアニア エ 世界の様々な地域の調査

(2) 地域の規模に応じた調査

ア 身近な地域

イ 都道府県

ウ 世界の国々

(3) 世界と比べて見た日本

ア 様々な面からとらえた日本

(ア) 自然環境からみた日本の地域的特色

(イ) 人口から見た日本の地域的特色

(ウ) 資源や産業から見た日本の地域的特色

(エ) 生活・文化からみた日本の地域的特色

(オ) 地域間の結び付きからみた日本の地域的特色

イ 様々な特色を関連付けて見た日本

(2) 日本の様々な地域

ア 日本の地域構成

イ 世界と比べて日本の地域的特色

(ア) 自然環境

(イ) 人口

(ウ) 資源・エネルギーと産業

(エ) 地域間の結び付き

ウ 日本の諸地域

(ア) 自然環境を中核とした考察

(イ) 歴史的背景を中核とした考察

(ウ) 産業を中核とした考察

(エ) 環境問題や環境保全を中核とした考察

(オ) 人口や都市・村落を中核とした考察

(カ) 生活・文化を中核とした考察

(キ) 他地域との結び付きを中核とした考察

エ 身近な地域の調査